

作品展示会



琴の演奏会



古江台だより

チェロとピアノ演奏会



マジックショー



第77号
発行所：古江台ホール
池田市古江町18-2
TEL：072-754-6541
FAX：072-754-5678
info@furuedai.or.jp

お茶席



十一月五日、今年も古江台ホール文化祭を開催いたしました。お茶席を設け、先生によるお点前が披露され、ご利用者皆様に和菓子と一緒に抹茶が振る舞われました。

今年のテーマ「人生を変える出会い」をモチーフに、展示の部では、職員とご利用者の共同作品や、個人出展の素晴らしい作品が展示され、訪れた方々を温かく迎えてくれました。

催しの部では、ケアハウスにてチェロとピアノの演奏会が催されました。素晴らしいハーモニーに皆様、とても感動しておられました。特養本館では千鳥の会による琴の演奏会、琴から奏でられる音色は圧巻でした。

特養北館では、池田アマチュアマジシャンズによるマジックショー、用意された手品道具の筒から色とりどりの花が次々と現れ、皆様とても驚かれています。古江台ホール全館が芸術に染まり、多くの皆様と文化祭を満喫することができました。

ご協力頂きましたボランティアの皆様、厚く御礼申し上げます。

古江台に実りの秋到来!!

▼好きなメニューを頂きながら、会話も弾みます。



文化の秋、食欲の秋、実りの多い秋の到来です。

特養北館一階に誕生した喫茶「リーテンリュカ」。スウェーデン語で「小さな幸せ」を意味します。一日一日「小さな幸せ」を積み重ね、ご利用者の実りある生活を支援させて頂きます。

▶定番から季節物まで各種ケーキをご提供。お一人お一人好みに応じて注文頂きます。

▲喫茶「Liten lycka-リーテンリュカ」
「小さな幸せ」をお届けします。



対談

Vol.23



秋が間近に感じられる、それが時に心地良い音色。トランペットの気高く、力みなぎる調べが北館カフェテラスに響き渡ります。そのトランペット奏者の一人が、今回の対談者、特養北館三階深緋（こきあけ）ユニット長、森本美絵さんです。

🎷 介護のお仕事を始めるきっかけを教えてください。

🎷 以前は事務職をしていましたが、介護の仕事はこれからも長く続けていく意義深い仕事だと感じ、古江台ホールとご縁ができました。

🎷 趣味を教えてください。

🎷 好きなミュージシャンの影響で、大人になってから



トランペットを習い、演奏できるようになりました。もう一つの楽しみは「バイク」。

季節ごとに違う風を感じ、仲間とツーリングすることです。

🎷 古江台ホールでお仕事をして嬉しかったことを教えてください。

🎷 自分の好きなトランペットの演奏を喜んで聴いてくださり「ありがとう」と言ってくれた時は感動しました。

🎷 次回はクリスマス会で演奏する予定です。

🎷 古江台ホールの良いところを教えてください。

🎷 経験豊富な先輩方と共に学びながら仕事ができることです。

忙しい業務の合間に快くインタビューに応じてくださいました。可憐な可愛い花のようであり、トランペットの音色のように力強さも感じる森本さんでした。

デイサービス

芸術の秋、思い寄せて…

秋といえば「食欲の秋」、「スポーツの秋」等色々ありますが、何と言っても「芸術の秋」ではないでしょうか。
右のお写真は皆様が出展下さった作品をジックリ鑑賞されている様子です。下のお写真はお茶席でお抹茶と和菓子を堪能されている様子です。皆様思い思いに「芸術の秋」を楽しまれました。



銀寄せ(ぎんよせ)

*くりあん



錦秋(きんしゅう)

*こしあん



山茶花(さざんか)

*白あん



文化祭のお茶席では、今年も池田駅前にある和菓子屋「香月(こうげつ)」さんに「尽力いただき、練り切りをご用意しました。」
一番人気は旬の名産栗と同じ名前の「銀寄せ」。お品書きやお運びさんから聞く「くりあん」につられてつい一つ。お薄にとても合うお味です。
毎年新しくなる香月さんの練り切り。いつもおいしい驚きをありがとうございます。

厨房より



秋から冬へ

古江台ホール

ヘルパーステーション

秋になり、風が心地よい季節となりました。昼夜で寒暖の差があり体調を崩しやすいため、十分な休養や水分の補給を利用者さんをお願いしています。

外出を好まれない時は窓を開けて外の空気に触れていただき、旬の食材の調理で秋を満喫して頂きたいと思っています。

体調管理は年中無休。冬に向けてインフルエンザや風邪予防のうがい、手洗いをお願いしてまいります。もちろん、ヘルパー自身も体調管理に気を配り、明るさと笑顔を大切にサービスしてまいります。



<サービス提供責任者>

陸 菊美

上村 久恵

くろがねの～秋の風鈴鳴りにけり～



『ケアハウス 秋』

酷暑と言われた夏でしたが、いつの間にか爽やかな秋風が吹く季節となりました。

十一月六日(火) 秋晴 ケアハウスの皆さんで、万博記念公園の日本庭園へ小さな秋を探しに出かけてきました。

秋の日差し・風・匂いを体全身に浴びながらの散策、みんなで食べるお弁当の美味しさ、自然とご入居者同士が手を差しのべる姿、たくさんさんの「秋」をみつけることができました。

もうすぐ「冬」がやってきますが
ご入居者、ご家族、職員のみな
さま、風邪などひかれませんかよ
うご自愛ください。
古江台ホール ひまわり

